

不足について、日弁連は「十分な対応体制が取れている」と強調。裁判員裁判を引き受ける弁護士名簿を作成している弁護士会もある。

しかし東北地方のある弁護士は「弁護士の頭数は足りているが、ベテランの参加意欲が弱く、刑事裁判の経験という面からいうと、まだ準備不足」と指摘している。

えん罪防止訴え

ピラ300枚を配布

国民救援会徳島本部

徳島駅前

裁判員制度の開始を翌

日に控えた二十日、日本

ん罪防止を呼び掛けた。会員は「えん罪をなくすにはあなたの力が必要」と書いたピラ約二百枚を賣い物客らに配布。拡声器を使って、刑事被告人らが無実を訴えている全国の事例を紹介し、「疑わしきは被告人の利益に」との判断基準を尊重するよう訴えた。

同会の松浦章仁事務局長は「裁判員制度を公正な裁判の実現につなげてほしい」と話した。

国民救援会徳島県本部の

会員九人が徳島駅前であ



通行人にピラを渡す日本国民救援会徳島県本部

の会員(左)徳島駅前